





11月号

ねらい

- ◎友達といろいろな遊びを楽しみながら、かかわりを深めていく。
- ◎秋の自然に触れながら、自然物を使ったり、遊びに取り入れたりして楽しむ。
- ◎健康な生活に必要な習慣を身に付ける。

内容

【健康】

様々な遊具や用具を使って体を動かして遊ぶ。

(なわとび・大なわとび・ボール・スケーター など)

【人間環境】・ルールやきまりを守りながら、友達と一緒に遊ぶ楽しさを味わう。

【環境】 ・落ち葉、木の実、草花などを使って遊ぶ。

> (紅葉した落ち葉・どんぐり・まつぼっくり・じゅず玉 など)

・絵本や紙芝居に親しみ、内容に興味をもち楽しむ。 【言葉】

【表現】 保育者や友達と一緒に歌を歌ったり、体操をしたりする。

< 歌 >こぎつね・山の音楽家 など

<体 操>さるかに体操・どんぐり体操 など



さつまいも掘りをしたよ!

子どもたちが植えたり草取りしたりして、世話 をしたさつまいもを収穫しました。長く伸びたつ るをみんなで力を合わせて引っ張り、土の中のさ つまいもが見えると「あったよ!」と夢中で掘っ ていましたよ。「このさつまいも長いね」「これは まんまるで大きい」と掘ったさつまいもを比べ て、形や大きさの違いに気付く姿も見られまし た。後日、子ども達が収穫したさつまいもを、給 食で大学芋にして出してもらい「甘くて美味し い」「もっと食べたい!」と喜んで食べました。

【自然との関わり・生命尊重】

【数量・図形、文字等への関心・感覚】

秋見つけをしたよ��

自分達で作った散歩バックを肩にかけ、秋見 つけの散歩に出かけました。公園に入ると、金木 犀のいい香りがし「どこからいい匂いがするん だろうね」と探し始め、金木犀の木を見つけると 「ここからいい匂いする」と匂いを嗅ぐ子ども の姿がありました。また「これは焚火の材料だ よ」と言って木の枝を集めたり、「このどんぐり まんまるだね」「どんぐりの帽子つんつんして る」と秋の自然物を散歩バッグに大切そうに入 れたりしていました。

【健康な心と体】

【自然との関わり・生命尊重】





- ●天気の良い日は、散歩に出掛けています。公園内のトイレは和式が多く、慣れていない子もいらっしゃる かと思います。ご家庭で、スーパーなどに行かれた際に、一度和式のトイレを経験していただけるとあり がたいです。よろしくお願いします。
- ●登降園時、自分の荷物は自分で持つように、子どもたちに知らせています。保護者の方も、声掛けをお願 いします。
- ■秋の自然物を使って遊んでいます。ご家庭に秋の自然物がありましたら、持ってきていただけるとありが。 たいです。